

検定	CLASS	項目	ウクレレCLASS2	合否判定	試験官
25	2-1	コード	基本コードを2種目(4和音)を覚えよう	4和音の2種目の目をランダムな順番で講師が口頭で出題、生徒が運指などもコード表どおりに押さえていること、音の綺麗さは問わないがすべての弦が多少なりとも鳴っていること。コード表にないコードでも講師が認めればOK	担当講師
26	2-1	リズム&エクササイズ	BPM=60でのカッティング+単音弾き	EX1: BPM=60でアクセントを守って弾ければ合格 EX2: BPM=60に合わせて弾ければ合格、音は音階があていれば多少のビビりはOK	担当講師
27	2-1	カッティング	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM100	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン①の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM100の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
28	2-1	アルペジオ(右手の指4本)	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM100	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン②の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM100の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
29	2-1	アルペジオ(親指)	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM100	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン③の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM100の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
30	2-1	4分の裏でカッティング	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM100	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン③の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ30秒程度の時間が与えられ4小節(4回)BPM100の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
31	2-1	課題曲	課題曲①より1曲	下部参照	担当講師
32	2-1	アンサンブル(伴奏)	P7のアンサンブル①の伴奏を演奏	任意のテンポで伴奏を弾く、担当講師はメロディを担当。間違えずに弾ければ合格、音質は問わない	担当講師
33	2-1	アンサンブル(メロディ)	P7のアンサンブル①のメロディを演奏	任意のテンポでメロディを弾く、担当講師は伴奏を担当。間違えずに弾ければ合格、音質は問わない	担当講師
34	2-2	コード	全基本コード1種類ずつ 84パターン	84パターンのコードを全部押さえることができれば合格。最初に全部弾いてもらい、その後再確認するためランダムに20個コードを口頭で出題し覚えているかを確認する。コード表にないコードでも講師が認めればOK	担当講師
35	2-2	リズム&エクササイズ	BPM=60でのカッティング+単音弾き	EX1: BPM=60でアクセントを守って弾ければ合格 EX2: BPM=60に合わせて弾ければ合格、音は音階があていれば多少のビビりはOK	担当講師
36	2-2	カッティング	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM110	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン①の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM110の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
37	2-2	アルペジオ(右手の指4本)	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM110	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン②の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM110の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
38	2-2	アルペジオ(親指)	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM110	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン③の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ30秒程度の時間が与えられ4小節(4回)BPM110の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
39	2-2	2種のミュート	同じコード進行を2種のミュートを使って弾く	①は押弦している以外の指を使ってミュートする、②はバレーコードになるので人差し指を浮かせることでミュートする	担当講師
40	2-2	課題曲	課題曲②より1曲	下部参照	担当講師
41	2-2	アンサンブル(伴奏)	P7のアンサンブル②の伴奏を演奏	任意のテンポで伴奏を弾く、担当講師はメロディを担当。間違えずに弾ければ合格、音質は問わない	担当講師
42	2-2	アンサンブル(メロディ)	P7のアンサンブル②のメロディを演奏	任意のテンポでメロディを弾く、担当講師は伴奏を担当。間違えずに弾ければ合格、音質は問わない	担当講師
43	2-2	コード	全基本コード2種 144パターン	168パターンのコードを全部押さえることができれば合格。ただ全部弾くのは大変なので「例」A7を2パターンなどランダムに30個×2パターンのコードを口頭で出題しそれぞれランダムに覚えていくかを確認する。コード表にないコードでも講師が認めればOK	担当講師
44	2-3	リズム&エクササイズ	BPM=60でのカッティング+単音弾き	EX1: BPM=60でアクセントを守って弾ければ合格 EX2: BPM=60に合わせて弾ければ合格、音は音階があていれば多少のビビりはOK	担当講師
45	2-3	カッティング	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM120	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン①の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM110の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
46	2-3	アルペジオ(右手の指4本)	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM120	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン②の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM110の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
47	2-3	アルペジオ(親指)	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM120	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン③の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ30秒程度の時間が与えられ4小節(4回)BPM110の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
48	2-3	2種のミュート	同じコード進行を2種のミュートを使って弾く	①は押弦している以外の指を使ってミュートする、②はバレーコードになるので人差し指を浮かせることでミュートする	担当講師
49	2-3	課題曲	課題曲②より1曲	下部参照	担当講師
50	2-3	アンサンブル(伴奏)	P7のアンサンブル③の伴奏を演奏	任意のテンポで伴奏を弾く、担当講師はメロディを担当。間違えずに弾ければ合格、音質は問わない	担当講師
51	2-3	アンサンブル(メロディ)	P7のアンサンブル③のメロディを演奏	任意のテンポでメロディを弾く、担当講師は伴奏を担当。間違えずに弾ければ合格、音質は問わない	担当講師
52	2-3	実演	課題曲ソロウクレレを1曲演奏	ソロウクレレの曲を弾いて録音して提出する。自由選曲で1分30分以上あればOK。最初から最後まで止まらず間違えず弾ければ合格、音質は問わない。	事務局

【課題曲①の検定の受け方】

- ・QRコードで読み取った課題曲①の中から1曲選んでください。
- ・音源に合わせて演奏してください。(音源のスピードは落とさないでください。音源は各自ご用意ください)
- ・イントロ、エンディングも演奏してください。ただし中にはアレンジ上演奏が困難なイントロや間奏、エンディングもございます。その場合は担当の先生の許可があれば省くことが出来ます。
- ・コードは各自ご用意ください。ネットで調べてもらっても構いません。
- ・コードのポジションは自由です。またオンコード(分数コード)の分母の部分は省いても構いません。
- 6. 9. 11. 13等のテンションも省いても構いません。ただし7thだけは省かず演奏してください。
- 一瞬出てくるコードなども担当の先生の判断で省くことが出来ます。わからない箇所は担当の先生にお尋ねください。
- 【例】C/E → C OK Cm9 → Cm7 OK C7(b9) → C7 OK CM7 → C X
- ・カポ使用はOKです。 ・ネットでコードを入手した場合、ネットの情報が間違っていることもあります。

課題曲一覧のリンクからは

練習していて音に違和感を感じた場合は担当の先生に確認し、担当の先生の指示に従ってください。